

# ハッピー&スマイル

48号

発行者  
社会福祉法人楽寿会  
特別養護老人ホーム楽寿荘  
四倉町上仁井田字横川67  
Tel. (0246)32-6381



## 暑さも夏の風物詩 夏を楽しむ会

八月二十二日土 本来であれば 四十周年の夏祭りとして盛大に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止の為に室内にて「夏を楽しむ会」を開催しました。

ご家族様や 地域のボランティアの方々が来荘できない分 職員一丸となりレクリエーションや出店 雰囲気作りを行いました。

今回 レクリエーションとして 駄菓子釣りをを行い、職員手作りのレクリエーションコーナーを設け、利用者の皆さんに楽しんでいただきました。

出店では、少しでも夏祭りの雰囲気を楽しんでいただけるように、わたあめやかき氷 ポテトフライなどを準備し、レクリエーションで釣った駄菓子などと一緒提供すると、「いっぱいのお菓子が釣れたよ」「楽しかった！ありがとね」といった言葉を頂くことが出来ました。



## スイカ割り大会

七月十三日から十八日のかけて、デイサービスにて利用者によるスイカ割り大会が開催されました。



ボールをスイカに見立てて、目隠しをしてスイカを目指しましたが、ボールが軽い事もあり、コロコロと転がってしまいうハプニング！  
それでも他の利用者さん方から「もつと右だよ」「頑張ってる」といった掛け声に何とかスイカまでたどり着くことが出来ました。



感染対策のため 出演者・演目ともに最小にし、地元のフラモア二の皆さんによるフラダンスや盆唄 太鼓の演奏 理事長によるギター演奏などが窓越しに披露され、皆さん手でリズムをとったり、歌を口ずさむなど楽しんでいました。



また、毎年楽寿荘の夏祭りの司会をして頂いている片寄清次さんが今年の八月二十五日で卒寿九十歳を迎えられ、サプライズで花束プレゼントし、皆様お祝いをしました。



スイカ割りが終わった後は、お待ちかねのおやつタイム。みずみずしいスイカがテーブルに並び、皆さん美味しくスイカを頬張っていました。



## 色鮮やかな塗り絵

レクリエーションの一環として、皆さんに塗り絵をして頂きました。皆さんに塗り絵を渡すと、皆さん真剣な顔で取り組んでいて、一人一人個性がある塗り絵が完成しました。丁寧に隅々まで塗る方も楽しんで塗る様子でした。



また、特養2階で生活している新田清夫さんは、毎日塗り絵に取り組み、いらっしやう。西棟の壁には「新田清夫作品展」と題し、数多くの作品が展示してあります。  
丁寧に力強く、色鮮やかに塗られた作品は、見る人全員を魅了しています。



新田さん

## 工夫を凝らした飾り付け

外の気温も連日三十度を超える日が続く、熱中症の危険があり、なかなか外の散策も難しい時期になりました。利用者の皆さんに少しでも毎日の生活を楽しんでいただく為に、いつも以上に荘内の飾り付けを華やかにしました。  
「綺麗だね」「良く作ったね」といった言葉も聞かれ、綺麗な飾りに目を輝かせていました。



楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>

